

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月3日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機非常用ディーゼル発電機(A)空気圧縮機排気配管からの空気漏れについて】 【5号機非常用ディーゼル発電機(A)空気圧縮機排気配管からの空気漏れを確認。 空気圧縮機出口逆止弁および自動用空気貯槽入口逆止弁の空気漏れが原因と推定。逆止弁の交換を予定。 5号機非常用ディーゼル発電機(A)の運転に影響なし。	GⅢ
2	【5号機非常用ディーゼル発電機(B)空気圧縮機排気配管からの空気漏れについて】 【5号機非常用ディーゼル発電機(B)空気圧縮機排気配管からの空気漏れを確認。 空気圧縮機出口逆止弁および自動用空気貯槽入口逆止弁の空気漏れが原因と推定。逆止弁の交換を予定。 5号機非常用ディーゼル発電機(B)の運転に影響なし。	GⅢ
3	【6号機非常用ディーゼル発電機(B)の调速装置結線作業における地絡警報発生について】 点検中の6号機非常用ディーゼル発電機(B)において、调速装置モータ配線の交換作業後の結線作業時に地絡警報が発生。 作業時に電圧の有る配線の端末と端子BOXの接触が原因と推定。	GⅢ